

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式									
E112M015		保育学 (実習及び家庭看護を含む。)(Child Care and Education I)															
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員											
必修	2	3	教育学部 平成31年度以前入学生 用			氏名 齊藤 友子 E-mail tsaito@oita-u.ac.jp 内線 7603											
授業の概要	乳幼児が生活を送るうえで必要な基礎的・基本的な知識を習得したうえで、実習における乳幼児との触れ合いによって経験的に理解を深め、子どもが育つ環境への関心とともに子どもの発達を促す実践的態度を育む。																
具体的な到達目標						DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
目標1	家庭科教育における保育の意義を説明することができる。																
目標2	乳幼児の発達と環境、遊びと生活を通して課題を創作し生活に活かすことができる。																
目標3	現代社会における子育ての多様性について説明することができる。																
目標4	保育実習を通して保育者の役割や子どもの遊びの意義について説明することができる。																
目標5																	
目標6																	
目標7																	
目標8																	
目標9																	
目標10																	
授業の内容																	
1 オリエンテーション：「保育学」とは何か？家庭分野における保育学について																	
2 家庭看護から「産」と「育」を考える																	
3 こどもの存在とは何か？歴史の変遷と現代社会の問題																	
4 乳児期のこどもの発達：0歳児の発達と生活																	
5 幼児期のこどもの発達：1.2歳児の発達と生活																	
6 幼児期のこどもの発達：3.4.5歳児の発達と生活																	
7 子育てにおける現代的課題																	
8 子育て支援の現場から：保育施設と地域の連携																	
9 こどもの病気と看護について																	
10 実習事前学習																	
11 保育実習：幼児の生活習慣の確立へのかかわり																	
12 保育実習：幼児のに対する遊びへのかかわり																	
13 保育実習：幼児の食事場面におけるかかわり																	
14 実習事後学習																	
15 総合討議																	
ラーニング	A:知識の定着・確認	発問形式による課題探求、テーマに沿った討議、保育実習(参与観察)					工夫	その 他 の	Moodleの活用。								
	B:意見の表現・交換																
	C:応用志向																
	D:知識の活用・創造																
時間外学習の内容と時間の目安	準備学修	単元に関連する資料や参考文献等の情報を必要に応じて予習する(15h)。															
	事後学修	授業で学習したことをまとめ、課題を完成する(5h)。															
教科書	授業内で資料等適宜配布します。																
参考書	<育てられる者>から<育てる者>へ 関係発達の視点から/鯨岡峻/NHKブックス/(2002) 乳児保育 早川悦子・池田りな・伊藤輝子編著/ 青路社 / (2014)																
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10					
	課題レポート	20%															
	実習	40%															
	最終課題	40%															
注意事項	予防接種の有無等をお尋ねする場合があります。																
備考	実習に参加しない場合は単位認定をしません。																
リンク	URL																

担当教員の 実務経験の 有無	
教員の 実務 経験	カウンセラー